

## 2004年度年間廃棄物排出量

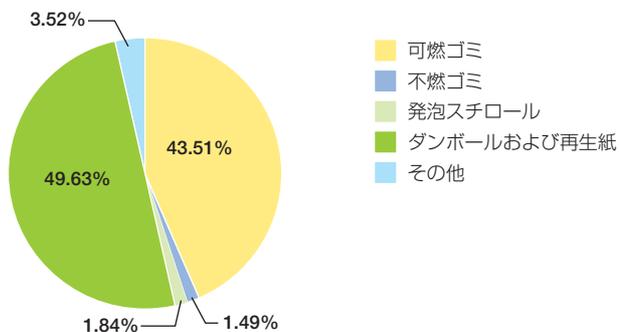
### 店舗における廃棄物排出量

可燃ゴミの一般可燃物が減り、再生できる紙が増えましたが、これは分別の徹底により「焼却」する廃棄物が「再生資源」となり、リサイクル率が向上したからです。

(単位：kg)

区分	種類	2003年度	2004年度	
可燃ゴミ	焼却 ゴミ	一般可燃ゴミ	12,740,900	10,542,539
		ビニール(食品系)	3,001,600	3,819,953
		小計	15,742,500	14,362,492
	食品 ゴミ	生ゴミ	15,841,100	16,504,679
		魚のアラ	4,085,700	3,306,785
		てんかす	707,800	1,089,263
		食用廃油	913,790	1,144,213
		小計	21,548,390	22,044,940
不燃ゴミ	ビン	663,000	682,451	
	缶	913,900	561,028	
	小計	1,576,900	1,243,479	
発泡スチロール		1,505,300	1,542,162	
ダンボール および再生紙	ダンボール	38,608,100	39,567,091	
	紙類(再生可)	958,700	1,956,064	
	小計	39,566,800	41,523,155	
その他	プラスチック	887,000	678,906	
	ビニール(衣住系)	1,442,500	1,281,590	
	ペットボトル	430,100	339,453	
	陶器、ガラス	53,800	53,178	
	金属カス	152,300	208,281	
	その他	358,400	382,882	
	小計	3,324,100	2,944,290	
合計		83,263,990	83,660,518	

■2004年度 廃棄物のリサイクル率



※データは、各年度ともユニー株(2004年2月21日～2005年2月20日までのものです)。

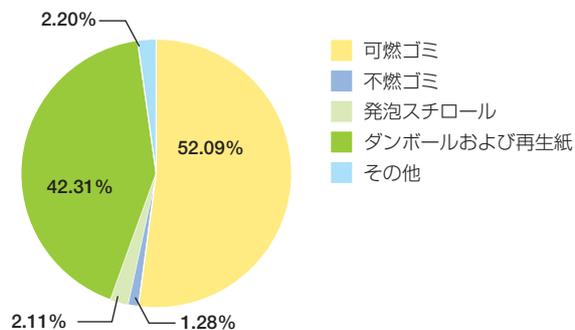
### アピタ大和郡山店における廃棄物排出量

2004年4月にオープンしたアピタ大和郡山店から、廃棄物計量機を常設し、毎日の排出量を測定・記録しています。

(単位：kg)

区分	種類	2004年度	
可燃ゴミ	焼却 ゴミ	一般可燃ゴミ	249,320.9
		ビニール(食品系)	22,861.3
		小計	272,182.2
	食品 ゴミ	生ゴミ	220,179.2
		魚のアラ	36,360.1
		てんかす	11,700.1
		食用廃油	15,177.0
		小計	283,416.4
不燃ゴミ	ビン	5,659.7	
	缶	8,008.9	
	小計	13,668.6	
発泡スチロール		22,541.2	
ダンボール および再生紙	ダンボール	440,614.5	
	紙類(再生可)	10,695.5	
	小計	451,310.0	
その他	プラスチック	7,026.6	
	ビニール(衣住系)	11,052.9	
	ペットボトル	2,431.4	
	陶器、ガラス	859.3	
	金属カス	273.2	
	その他	1,863.0	
	小計	23,506.4	
合計		1,066,624.8	

■2004年度 廃棄物排出量の構成



※データは、各年度ともユニー株(2004年6月21日～2005年6月20日までのものです)。